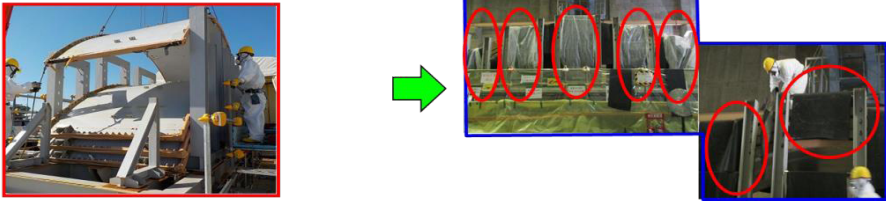


被ばく低減対策好事例集

場 所		分 類			
原子炉建屋内	RB	R 3	1 時間	番号	30-10
タービン建屋内	TB		2 距離		
R ZONE	(R)		③ 遮へい		
Y ZONE	Y		4 線源の除去		
G ZONE	G		5 遠隔、ロボット化		
その他 ()	Z		6 汚染拡大防止		
			7 その他		
内 容		フランジ型タンク側板他切断時のβ線遮へい			
作業場所		1F構内機材倉庫			
概 略		フランジ型タンク側板・底板の切断・廃棄に際して、高エネルギーβ線(2.27MeV)による水晶体/皮膚の被ばくが急増したため、β線遮へい対策を実施した。			
評 価 (定性・定量)	効 果		対策前	対策後	
		被ばく線量(Sv)	50(β線)	9.4(β線)	
		水晶体被ばく(mSv/年)	83	2.8	
事例詳細					
対策前 高エネルギーβ線での水晶体・皮膚の被ばくが急増した。 対策内容 アクリル板・ゴム板他を使用して個エネルギーβ線を遮へいした。 具体的な被ばく低減対策 側板 養生材の除去時の遮へい 移動式成型遮へい体  固定治具セット時の遮へい  底板穴開け時の遮へい 遮へいなし  コンテナ収納作業時の遮へい 遮へいなし  ゴムマット遮へい  アクリル(10mm)遮へい 					